

組立・施工要領

1. 壁付枠置き用木ねじの取付

壁付枠置き用(壁付枠ユニット)
 木ねじ (φ3.8×40)
 カラー
 ワッシャ

壁付枠取付高さ
 ※B: 寸法図表参照

お願い
 木ねじは躯体の柱・間柱に下穴(φ3)をあけ、シーリング材を充て込んでから取付けてください。

2. 壁付枠の取付

①壁付枠にキャップを取付けてください。
 壁付枠キャップ (別枠ユニット)

②壁付枠を取付けてください。
 壁付枠取付用 (壁付枠ユニット)
 厚金相込コーチねじ (φ6×90)

お願い
 コーチねじは躯体の柱・間柱に下穴をあけ、シーリング材を充て込んでから取付けてください。

ポイント
 壁付枠のコーチねじ取付穴と躯体の柱および間柱位置が合わない場合は、現場寸法に合わせて壁付枠に穴をあけてください。既存加工穴は穴塞ぎシール(壁付枠ユニット)を貼ってください。

シーリング
 シーリング材を充て込んで、取付けてください。

お願い
 壁付枠と外壁面
 図の向きで押込む
 バックアップ材 (壁付枠ユニット)

キャップと外壁面
 壁付枠キャップ

3. 基礎の施工 寸法図表をご覧ください。

お願い
 ●地盤のゆるいところでは、さらに大きくしてください。
 ●割栗石、砂利または砕石を敷き均し、突固めてください。

400mm以上

お願い
 ●土のう袋、木片等を利用して柱を仮固定してください。
 ●キズ防止のため、柱を段ボール等で養生してください。

4. 柱の建込み・仮固定

柱アンカー (柱ユニット)
 ※D35・39サイズは別枠ユニット

ポイント
 柱アンカーの脱落防止
 例: 輪ゴムを柱アンカーに引っかける

5. 梁の取付 D30サイズの場合

①梁に柱取付裏板を取付けてください。
 柱取付裏板 (柱ユニット)

②柱と梁を組立ててください。
 柱・梁取付用 (柱ユニット)
 厚金相込六角ボルト (M8×25)

お願い
 ●ボルトは屋根組立・寸法確認後、本締めします。

5. 梁の取付 D35・39サイズの場合

①柱・ジョイント材・梁を組立ててください。
 ジョイント材 (ジョイント材ユニット)

②柱・梁取付用 (柱ユニット)
 厚金相込六角ボルト (M8×25)

お願い
 ●ボルトは屋根組立・寸法確認後、本締めします。

6. 雨樋枠の取付

①雨樋枠の水下側に、水抜き穴をあけてください。
 水抜き穴(φ5)

②雨樋枠にパッキンを取付けてください。
 雨樋枠パッキン (別枠ユニット)

ポイント
 雨樋枠パッキンにパッキンを突きあててください。

お願い
 必ず水抜き穴をあけてください。雨水が排水されず、雨漏りの原因になります。

7. 寸法確認・調整

①柱の間隔・垂直
 ②壁付枠と梁・梁と雨樋枠の直角
 ③雨樋枠(長さ方向)の水勾配
 ※雨樋取付側が水下側

ポイント
 寸法がでない場合は、部材を動かして調整してください。

8. 母屋の取付

母屋取付用 (柱ユニット)
 トラスタッピンねじ (φ5×10)

ポイント
 母屋のヒレを壁付枠側に向けてください。

9. 側枠・垂木の取付

側枠・垂木取付用 (柱ユニット)
 トラスタッピンねじ (φ5×10)

ポイント
 ●側枠端部に丸ラベルのある側が壁側です。
 ●D30サイズ前後の方向性なし。(丸ラベルなし)
 ●壁付枠側 → 雨樋側 → 母屋部の順でねじ止めすると、穴位置が合わせやすくなります。

お願い
 ねじは確実に締付けてください。雨漏りの原因になります。ねじ浮き 斜め取付

10. 本体の仮固定と柱・梁取付ボルトの本締め

①再度寸法を確認してください。
 ②柱・梁取付ボルトを本締めしてください。

お願い
 凍結破損防止のため、基礎部に割栗石、砂利または砕石を敷き、必ず水抜き穴をあけてください。

11. 基礎コンクリートの打込み

注意
 屋根材の取付けは、基礎コンクリートが確実に固まってから行ってください。基礎コンクリートは、4~7日の養生期間が必要です。

お願い
 凍結破損防止のため、基礎部に割栗石、砂利または砕石を敷き、必ず水抜き穴をあけてください。

12. 屋根材・屋根材押えの取付

取付前に、屋根材の養生フィルムをはがしてください。

屋根材の取付
ポイント
 雨樋枠の奥に「あたるまで」押込んでください。
 雨樋側 差込み順① 壁付側 差込み順②

屋根材押えの取付
ポイント
 ●壁付枠に押しあてる
 ●ねじ止めは壁付枠側から順に行う

お願い
 ねじは確実に締付けてください。雨漏りの原因になります。ねじ浮き 斜め取付

13. 雨樋の取付

以下の場合、柱に下穴φ3.5をあけてください。
 ●D35・39サイズで斜線部のジョイント材部分に取付ける場合
 ●補強材入り柱に取付ける場合

柱標準位置での呼び幅長さ

呼称	切断寸法
延長(L14)	331
L50	673

14. 雨樋の取付 (D35・39サイズ)

雨樋枠補強部品 (別枠ユニット)
 ※延長セット: 雨樋枠・母屋ユニット

母屋のケガキ溝に合わせ、屋根材のみにφ10の穴をあける

お願い
 壁付枠と屋根材押え部は「」字型にシーリングをしてください。屋根材押え

15. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

16. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

17. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

18. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

19. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

20. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

21. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

22. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

23. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

24. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

25. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

26. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

27. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

28. 雨樋の取付 (D30・35・39サイズ)

雨樋枠補強材 (雨樋枠・母屋ユニット)

壁付枠に梁を取付けてください。

お願い
 ●梁位置に合わせて、壁付枠・雨樋枠・母屋に穴をあけてください。
 ●既存の加工穴には穴塞ぎシール※(柱ユニット)を貼ってください。
 ※D35・39サイズ: 部品ユニットおよび雨樋枠・母屋ユニット

2. たて連棟する場合の組立

①壁付枠・母屋・雨樋枠の連結 (部品は連棟部品ユニットに入っています。延長セットの場合は、延長セットの雨樋枠・母屋ユニットに入っています。)

壁付枠部
 前枠連結材
 壁付枠
 後枠連結金具
 雨樋枠部
 後枠連結材
 雨樋枠

壁付枠・母屋・雨樋枠連結用 (連棟部品ユニット)
 トラスタッピンねじ (φ5×10)
 ※基本セットの部品ユニットにも入っています。

シーリング
 雨樋枠を組立後、接合部にシーリングしてください。

②連棟垂木の取付 (部品は連棟部品ユニットに入っています。延長セットの場合は、延長セットの雨樋枠・母屋ユニットに入っています。)

連棟垂木取付用 (部品ユニット)
 トラスタッピンねじ (φ5×10)

③壁付枠接合部のシーリング

壁付枠
 シーリング材
 屋根材押え
 壁付枠キャップ

お願い
 ねじは確実に締付けてください。ねじ浮き 斜め取付
 雨漏りの原因になります。

壁付枠と屋根材押え部は「」字型にシーリングをしてください。